

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成23年11月17日(2011.11.17)

【公表番号】特表2010-539984(P2010-539984A)

【公表日】平成22年12月24日(2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2010-528126(P2010-528126)

【国際特許分類】

C 12 Q 1/24 (2006.01)

C 12 N 1/02 (2006.01)

【F I】

C 12 Q 1/24

C 12 N 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月27日(2011.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 二酸化チタン、微細ナノスケール金若しくは白金、又はこれらの組み合わせを含む表面改変剤を含む表面処理を、少なくとも珪藻土の表面の一部に施した、珪藻土を含む濃縮剤を提供する工程と、(b) 少なくとも1つの微生物株を含む試料を提供する工程と、(c) 前記濃縮剤と前記試料を接触させることにより、前記少なくとも1つの微生物株のうち少なくとも一部分が前記濃縮剤に結合又は捕捉されるようにする工程と、を含むプロセス。

【請求項2】

(a) 二酸化チタン、微細ナノスケール金若しくは白金、又はこれらの組み合わせを含む表面改変剤を含む表面処理を、少なくとも珪藻土の表面の一部に施した、珪藻土を含む濃縮剤と、(b) 請求項1に記載のプロセスを実施する際に使用するための試験容器と、を含むキット。

【請求項3】

珪藻土、金属酸化物で改変された珪藻土、及びこれらの組み合わせから選択される微粒子支持体の上に、二酸化チタン、微細ナノスケール金若しくは白金、又はこれらの組み合わせを備える濃縮剤。

【請求項4】

(a) 硅藻土、金属酸化物で改変された硅藻土、及びこれらの組み合わせから選択される微粒子支持体を提供する工程と、(b) 物理蒸着によって前記支持体上に微細ナノスケール金又は微細ナノスケール白金を堆積させる工程と、を含む、濃縮剤調製のためのプロセス。

【請求項5】

(a) 硅藻土、金属酸化物で改変された硅藻土、及びこれらの組み合わせから選択される微粒子支持体を提供する工程と、(b) 加水分解可能な二酸化チタン前駆体化合物を提供する工程と、(c) 前記支持体と前記化合物を合わせる工程と、(d) 二酸化チタンが前記支持体上に堆積するように、前記化合物を加水分解する工程と、を含む濃縮剤調製のためのプロセス。